

## 第 22 回 APEC 首脳宣言附属書 A アジア太平洋自由貿易圏（FTAAP）の実現に向けた APEC の貢献のための 北京ロードマップ

APEC エコノミーは、過去 25 年にわたり、自由で開かれた貿易及び投資の追求の中で大きな進歩を遂げた。地域経済の成長及び協力の円滑化における APEC の役割は、より大きな共通の繁栄と安定を実現するための取組のなかで不可欠であり、世界経済の成長のエンジンとしてのこの地域の評価にも大きく貢献した。世界経済情勢の進展に伴い、グローバル・サプライチェーン及びバリューチェーンが現れ、企業は分散され、かつより効率的な物品及びサービスの生産、並びに投資家や輸出業者の世界規模のネットワークを利用するようになった。

アジア太平洋地域における経済統合への取組は、極めて重要な段階に入り、今や機会と課題の両方に直面している。地域貿易協定及び自由貿易協定の拡散は、WTO に具体化されている多角的貿易体制を補完する自由化への有利な機運を生み出した。一方で、地域経済統合やビジネスに対し複雑な新たな課題を引き起こす「スパゲティ・ボウル現象」をももたらした。

APEC エコノミーは、アジア太平洋自由貿易圏（FTAAP）の長期的展望について検討することを 2006 年に合意した。APEC 首脳は、「FTAAP への道筋」を 2010 年に発表し、APEC の地域経済統合の課題を進展させるための主要な手段である FTAAP の実現に向けた具体的な措置をとるように APEC に指示した。これは、中でも ASEAN プラス 3、ASEAN プラス 6、及び環太平洋パートナーシップ（TPP）といった現在進行している地域的な取組を基礎として更に発展させることにより、包括的な自由貿易協定として追求されるべきである。この点において、APEC は、FTAAP の育ての親（インキュベーター）として、重要で意義のある貢献を行うことを期待されている。地域経済統合の発展のプロセスにおいて、リーダーシップと知的インプットを提供することにより、APEC は、FTAAP のビジョンを前進させる力強い役割を果たすことができる。

APEC は、過去数年にわたり、FTAAP の展望に関連する幅広い分野の課題について議論し、FTAAP に関連する分析作業を実施し、多くの次世代貿易投資課題に取り組み、分野別イニシアティブを取り入れた。また、APEC は、自由貿易協定交渉の特定のトピックへの参加するエコノミーを支援するための能力開発プログラムを実行し、高級実務者会合においてこの地域の自由貿易協定及び地域貿

易協定の交渉の状況について情報交換を行い、FTAAP の最終的な実現への貢献しうるその他の作業を主導した。

我々は、今日、世界経済の進化における極めて重要な局面に到達し、APEC エコノミーは、FTAAP のビジョンを具体的なステップに転換することに貢献し、FTAAP の最終的な実現に向けた包括的かつ体系的なプロセスを開始及び進展させることにコミットしている。「FTAAP の実現に向けた APEC の貢献のための北京ロードマップ」の策定は、更なる地域経済統合への重要かつ具体的な措置を提供する。

**この点を踏まえ、我々、APEC 首脳は、下記の共通の見解を共有する。**

- ルールに基づいた多角的貿易体制は APEC の重要な理念であり続ける。FTAAP は、多角的貿易体制を支持し、補完することを基礎に追求されるべきである。
- FTAAP は、狭義の自由化を達成する以上のことをなすべきであり、包括的で質が高いものであるとともに、「次世代型」の貿易及び投資の問題を組み込み、対処すべきである。
- 2020 年までのボゴール目標の達成は、APEC の中核的目的であり続けるとともに、ボゴール目標に向けた進展は、FTAAP の最終的な実現に向けた APEC の貢献を実質的に促進し、またそれを決定する手助けとなるであろう。この作業はボゴール目標に取って代わるものではなく、貿易及び投資の自由化に向けた進展を統合し加速させる重要な推進力となるであろう。
- FTAAP は、APEC のプロセスと並行して、APEC 枠外で実現されるであろう。APEC は、FTAAP の実現への貢献において、APEC の非拘束性及び自主的な協力の原則を維持すべきである。APEC は、更なる一方的な貿易及び投資の自由化及び改革を促進し、FTAAP の育ての親（インキュベーター）としての役割を引き続き果たし、その実現のためのリーダーシップと知的インプットを提供するだろう。
- FTAAP は、地域貿易協定及び自由貿易協定の拡散によってもたらされるあらゆる悪影響を最小化することを目指すべきであり、現在存在するまたは発展段階の地域的アーキテクチャーに基づいて構築されることを追求される。TPP 及び RCEP を含む FTAAP へのあり得べき道筋をまとめるためのさらなる

取組が求められるべきである。

- APEC は、現在進行している FTAAP の実現のための地域的な取組及び準備に参加している APEC エコノミーを支援するため、構造改革、人的資源、中小企業の発展及び統合を含む分野で、発展途上国を支援する効果的な経済・技術協力活動の提供を続けるべきである。

上記を念頭に置いて、我々は、FTAAP の潜在的なビルディング・ブロックとして考慮されるイニシアティブの結論を追求しつつ、下記の行動を実行することに合意する。

- 現在の研究及び過去の作業を基礎とし、それをアップデートし、潜在的な経済・社会的利益及びコストの分析を提供し、この地域で発効している地域貿易協定及び自由貿易協定の現状評価を行い、FTAAP への様々な道筋について分析し、「スパゲティ・ボウル現象」のエコノミーへの効果について評価し、貿易及び投資の障壁を特定し、FTAAP の実現に際しエコノミーが直面するであろう課題を特定し、並びに研究結果に基づくあらゆる提案を考慮することによって、FTAAP の実現に関連する課題にかかる共同の戦略的研究を始める。メンバーエコノミーが主導する地域経済統合の強化及び FTAAP の進展のための貿易・投資委員会 (CTI) 議長の友は、この研究を実施するタスクフォースを組織及び指導し、関心ある APEC エコノミー、APEC ポリシー・サポート・ユニット、APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC)、太平洋経済協力会議 (PECC)、及び APEC スタディーセンターからの貢献を追求する。本研究を実施する一方で、ボゴール目標の第 2 期報告との結びつきを強化する。貿易・投資委員会及び高級実務者会合は、毎年進展をレビューし、コンセンサスに基づくあらゆる提案を含む報告書を完成させ、2016 年末までに閣僚及び首脳に提出する。
- 地域貿易協定及び自由貿易協定に関する APEC 情報共有メカニズムの下での取組を推進することによって、既存の及び最近締結した地域貿易協定及び自由貿易協定の透明性を高める。これは、FTAAP 実現に関する協力を支援し、エコノミーが本メカニズムの下での政策対話や他の情報共有活動を実施することを奨励する。既存の地域貿易協定及び自由貿易協定の透明性を向上させ、我々エコノミー間でのあり得べき道筋に対する理解をより良くすることは、ステークホルダーへの支持を構築し、真に有益な FTAAP の最終的な実現

を導くことに貢献する。このメカニズムは、地域貿易協定のための WTO 透明性メカニズムを補完する。エコノミーは、WTO 透明性メカニズムへの最大限可能な参加を継続する。CTI は、隔年で本メカニズムの有効性をレビューし、その結果を貿易担当大臣会合（MRT）、閣僚会合（AMM）、首脳会合（AELM）に提出する。

- 第二次キャパシティ・ビルディング・ニーズ・イニシアティブ（CBNI）の行動計画の枠組みの下で、FTAAP 追求のための能力構築活動を継続する。我々は、2012-2014 年の第一次 CBNI の成功裏の実施を高く評価し、より多くのエコノミーがリード・エコノミーとして特定の分野での能力構築プログラムを計画、実施することを奨励する。第二次 CBNI の下で実施される能力構築プログラムの成果は、エコノミーが進行中の地域的取組に参加し、FTAAP を実現させる能力を構築することを目的として、定期的にレビューされる。
- 「国境における（at the border）」貿易自由化及び円滑化への努力を加速化し、「国内の（behind the border）」ビジネス環境を改善し、「国境を越えた（across the border）」地域の連結性を強化する。これは、投資、サービス、電子商取引、原産地規則、グローバル・バリューチェーン、サプライチェーン連結性、税関協力、環境物品サービス、良き規制慣行や FTAAP が包含すべき次世代貿易投資課題等の分野におけるイニシアティブを推進することを含む。メンバーエコノミーが FTAAP 実現への貢献を継続するに際して、このようなイニシアティブから効果的に裨益することを確保するために、APEC は、これらの分野における協力を支援、促進することを継続する。
- ABAC や他の直接的な方法を通して、ビジネスセクターの関与を強化する。我々は、地域経済成長の推進、統合やビジネス環境改善に関する APEC 官民セクターの対話強化のための努力を強める。長期的な地域経済成長や発展への影響が見込まれる問題への ABAC のインプットは、FTAAP 実現に向けた取組推進に活用される。

我々は、ステップ・バイ・ステップで、コンセンサスに基づいたアプローチで FTAAP を追求し、現在進行している地域的な取組を基礎として、できるだけ早期に FTAAP を最終的に実現させることへのコミットを再確認する。FTAAP の実現は、アジア太平洋地域において、持続可能な成長と全体的な繁栄に大きく貢献するものである。我々は、本ロードマップを通じた取組を含め、地域経済統合の支持と世界の貿易及び投資の増加に、確固たる思いである。我々は、強い

アジア太平洋パートナーシップを通じたこの地域の未来の形成への APEC のリーダーシップとコミットメントを示す決意である。 (了)